

令和3年4月20日(水)10時
石川県教育委員会事務局文化財課
担当者 立原(たちばら)
(埋蔵文化財センター駐在)
内線 6540
直通 229-4477

重要文化財「加賀郡勝示札」、県指定文化財「野々江本江寺遺跡出土品」等の2021年度春季公開について

石川県教育委員会では、標記出土品の春季公開を下記により行います。入館無料・事前申込み不要で観覧できます。

これに合わせ、特別公開として保存処理が完了した「柄付き鉄製鉈」の実物を展示します。

記

1 公開資料 (1) 加賀郡勝示札

平安時代のお触れ書きといえる「加賀郡勝示札」は、古代国家の農業奨励政策や命令伝達方法を具体的に知ることができる貴重な資料です。

嘉祥年間(848～851)に加賀郡役所から出された文書を、ヒノキの板に書き写したもので、端正な楷書が349文字判読できます。

平成12(2000)年に津幡町加茂遺跡から出土し、平成22(2010)年に重要文化財(古文書)に指定されました。また加茂遺跡は平成27(2015)年に国指定史跡となりました。

(2) 野々江本江寺遺跡出土品

「野々江本江寺遺跡出土品」は、平安時代以降の墓地や葬送のあり方を知るための貴重な資料です。

大型の木製板碑(ヒノキ)と木製笠塔婆(アスナロ)の2種類計4点からなり、これまで『餓鬼草子』などの絵画資料でしかみられなかった平安時代の木製塔婆類が遺跡からみつかった、全国的にも稀な例です。

平成19(2007)年に珠洲市野々江本江寺遺跡から出土し、平成26(2014)年に県指定有形文化財(考古資料)となりました。

(3) 柄付き鉄製鉈

弥生時代中期前半(約2300年前)に使用されていたままの状態出土した「柄付き鉄製鉈」は、柄が完存する弥生時代の鉈としては、国内初出土で、最古の資料です。

平成29(2017)年度に小松市八日市地方遺跡から出土しました。

- 2 公開期間 「加賀郡勝示札」「柄付き鉄製鉈」
2021年4月24日（土）～5月6日（木）
「野々江本江寺遺跡出土品」
2021年4月24日（土）～5月23日（日）
- 3 会場 石川県埋蔵文化財センター 展示室（金沢市中戸町18番地1）
【開館時間】9時～17時（入館は16時30分まで）
- 4 主催 石川県教育委員会・（公財）石川県埋蔵文化財センター
- 5 問合せ先 石川県埋蔵文化財センター 普及啓発担当
電話：076-229-4477

春季公開

重要文化財 (古文書)

か が ぐん ほう し ふだ
加賀郡榜示札 (津幡町加茂遺跡出土)

期間中無休・入館無料

よみがえる！古代の御触書
おふれがき



特別公開



実物を展示！
弥生時代の鉄製鉤

え つ てつせいやりがんな
柄付き鉄製鉤

ようかいちじかたいせき
(小松市八日市地方遺跡出土)

県指定文化財 (考古資料)

の の え ほん こう じ
**野々江本江寺遺跡
出土品** (珠洲市)

平安時代の吊い方を示す
貴重な資料



木製板碑
もくせいいたび

木製笠塔婆
もくせいかさたは

2021

4/24(土)→5/6(木)

※野々江本江寺遺跡出土品は5月23日(日)まで展示します

石川県埋蔵文化財センター展示室

ishikawa-maibun.jp/
で検索!!



〒920-1336 金沢市中戸町 18 番地 1

[開館時間] 9:00~17:00(入館は16:30まで)

[問い合わせ] 石川県埋蔵文化財センター普及啓発担当

(TEL)076-229-4477

※新型コロナウイルス感染予防のため、期間の変更や見学人数を制限する場合があります。詳しくはホームページをご確認ください。